

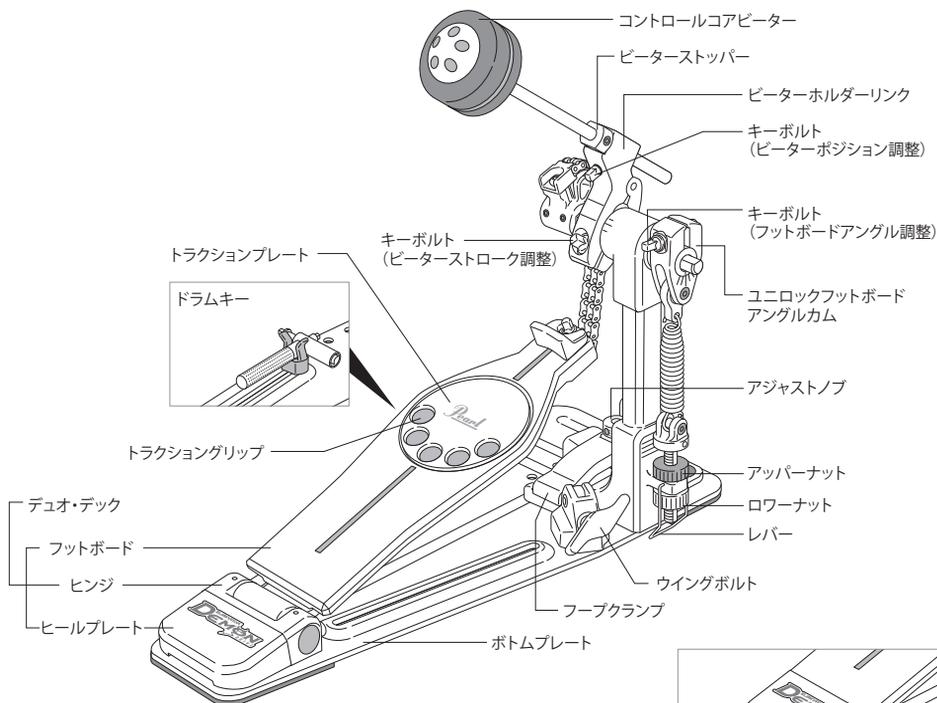
# PEARL DRUM PEDAL

## P-3000C

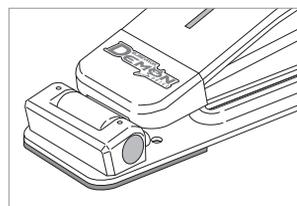


### 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧下さい。



ショートフットボード仕様



ロングフットボード仕様

### 付属品

NIJIA オイル、マジックテープ (3枚)、六角レンチ (3mm・2.5mm)

## コントロールコアピーターのセッティング

ピーターホルダーリンクにピーターストッパーが当たるまでコントロールコアピーターを差し込み、付属のドラムキーでキーボルトをしっかりと固定します(図1-A)。その際、ピーターストッパーがピーターホルダーリンクにしっかりとハマっている事をご確認ください(図1-B)。

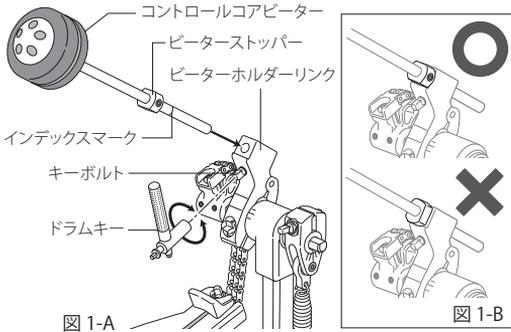


図1-A

図1-B

### ヒント

ピーターストッパーの初期設定は、ピーターホルダーリンクの窓にあるインデックスマークと、シャフト上のラインが合わさった位置となっております(図2)。

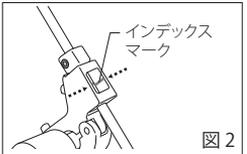


図2

コントロールコアピーターのポジションを変える際は、付属の六角レンチ(3mm)またはドラムキーでストッパーのアレンスクリューをゆるめ、ピーターホルダーリンクのキーボルトをゆるめてください。お好みのポジションが決まりましたらキーボルトをしっかりと締めてください。最後にピーターストッパーの向きに注意してアレンスクリューを締めてください(図3)。

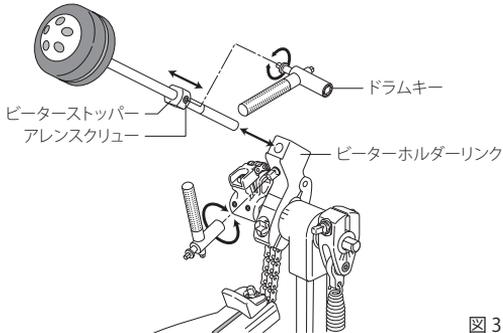


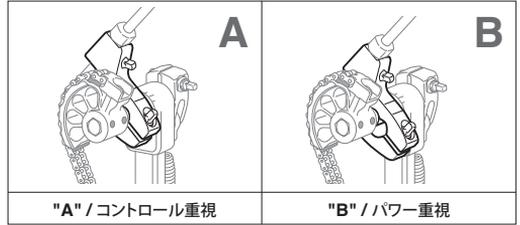
図3

### ヒント

ピーターストッパーは、セッティングを再現する際にも効果的です。

## ピーターストロークアジャストメント

P-3000Cはピーターホルダーリンクを、コントロール重視の"A"ポジション、パワー重視の"B"ポジション、2つの位置にセッティングできます。



"A" / コントロール重視

"B" / パワー重視

また、ピーターの角度は無段階で、フットボードの角度と独立して行うことができます。

### ヒント

ピーターホルダーリンクの初期設定は、"A"ポジションとなっております。

### ・ピーターホルダーリンクポジションの調整

"B"ポジションに変更するには、ピーターホルダーリンクのキーボルトをゆるめ、クランプを適度にひらき、ポジションを変えてください(図4-A、4-B)。その際、キーボルトは完全にゆるめる必要はありません。

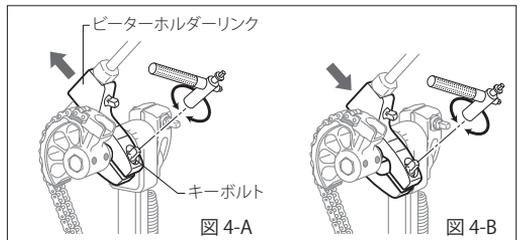


図4-A

図4-B

### ・ピーターアングルの調整

ピーターの角度を変えるにはキーボルトをゆるめ、ポストとピーターホルダーに刻まれた目盛りを参考にして、キーボルトをしっかりと締めてください(図5,6)。

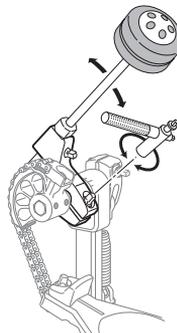


図5

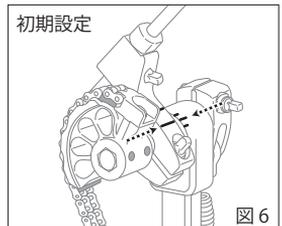


図6

## 注意

ピーターがバスドラムのヘッドから離れすぎていると、フットボードの裏面がフープクランプに当たり破損の原因となります。その際は図の方向にピーターのアングルを調整してください(図7)。

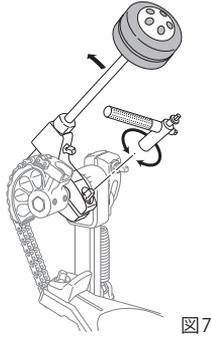


図7

## フットボードアングルの調整

ユニロックフットボードアングルカムのキーボルトをゆるめると、スプリングのテンションを変えずにフットボードのアングルを無段階に調整することができます。アングルが決まったらキーボルトで固定してください(図8-A)。また、ユニロックフットボードアングルカムには、メモリーゲージが刻みこまれているため、セッティングの際に便利です(図8-B)。

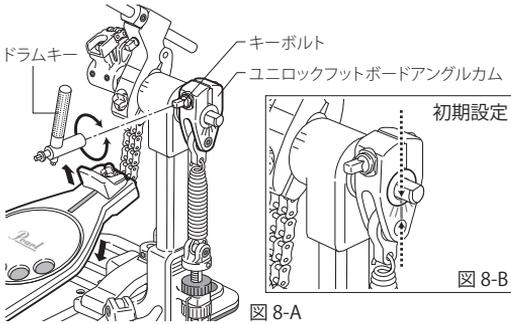


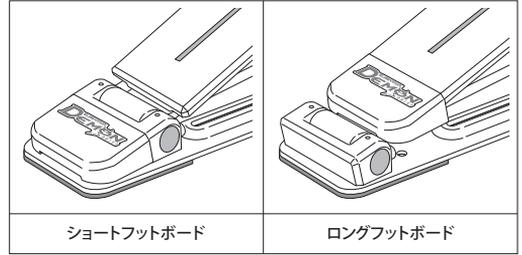
図8-A

初期設定

図8-B

## デュオ・デックの調整

デュオ・デックはショートフットボードとロングフットボードの2種類のモードに組み替えることが可能な新しい機能です。



ショートフットボード

ロングフットボード

## ヒント

フットボードの初期設定は、ショートフットボードとなっております。

ロングフットボードに変更するには、ペダルを裏返し、付属の六角レンチ(3mm)または、ドラムキーでボトムプレート(4箇所)の皿ビスを取り外し、ボトムプレートからヒールプレートとヒンジを取り外します(図9)。

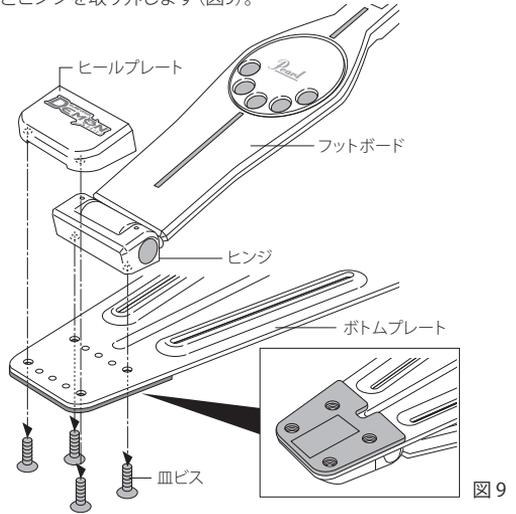


図9

次に、ヒンジのセムスビスを付属の六角レンチ(3mm)、またはドラムキーを使い抜き取り、ヒンジを取り外します(図10)。

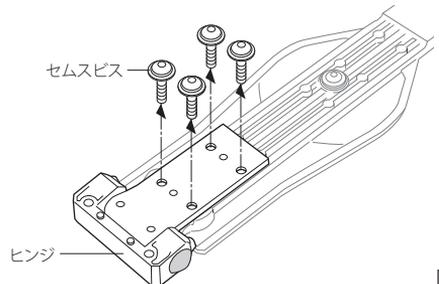


図10

取り外したヒンジを図の位置にずらし、付属の六角レンチ (3mm) または、ドラムキーでセムスピスを再びしっかりと取り付けます (図11)。

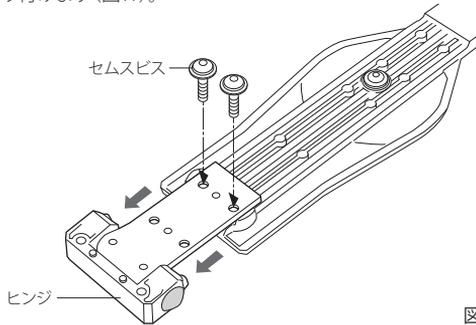


図 11

最初に取り外したヒールプレートを実足ボードとヒンジの間に置き、残りのセムスピス2本で固定します。最後にヒンジをアンダープレートに2本の皿ビスで固定して下さい (図12)。ショートフットボードに戻すためには逆の手順で取り付けを行ってください。

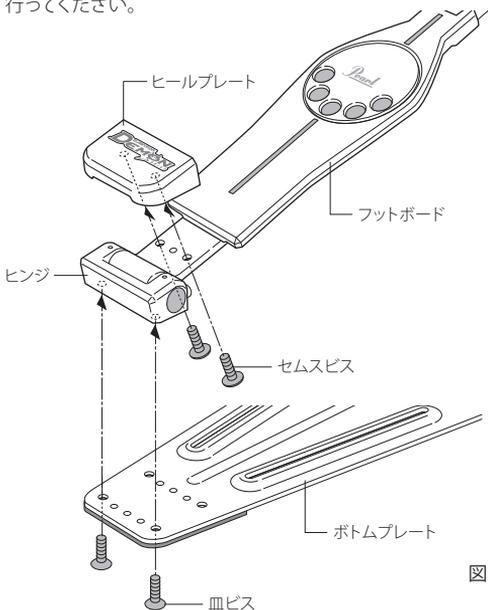


図 12

**注意**

デュオ・デック (フットボード) には、種類の異なるビスが使用されています。取付けの際は、十分ご注意ください。



**スプリングテンションの調整**

P-3000C にはスプリングテンションを簡単かつ確実にロックできる "クリックロック" 機構が搭載されています。スプリングテンションを強くしたい場合にはレバーを上げて解除し、アッパーナットをゆるめてからローナットを締め付けます (図13-A)。スプリングテンションを弱くしたい場合にはレバーを上げて解除し、逆の手順で行います。好みのテンションが決まりましたらアッパーナットとローナットをしっかりと締めて下さい (このシステムは、調整後のゆるみを防ぐダブルナット方式ですので双方のナットを十分に締めて下さい)。最後にレバーをしっかりとローナットの溝にカチッとハマるまで下げて下さい (図13-B)。

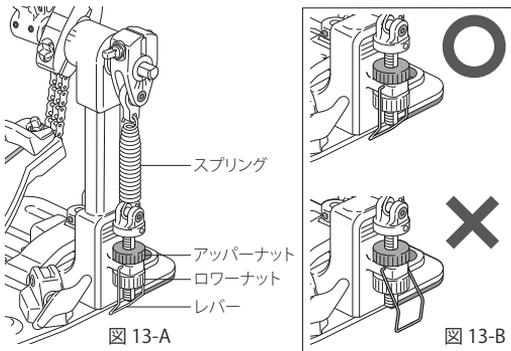


図 13-A

図 13-B

**フープクランプシステム**

P-3000C のフープクランプシステムは、バスドラムのフロントを上げつつペダル自体が床に対して水平になるようにラバーグリップが球面形状になっています。取付けの際は、バスドラムのフープをはさみ、ウイングボルトを締めてペダルを固定します。工場出荷時には、厚め、薄目のフープにも対応できるようにセッティングされていますが、フープの厚さが合わない場合やペダルが浮き上がってしまう場合は、付属の六角レンチ (2.5mm) でアレンスクリューをゆるめ、アジャストノブをまわして調整して下さい。調整が終わったら、再びアレンスクリューを締めて固定して下さい (図14)。

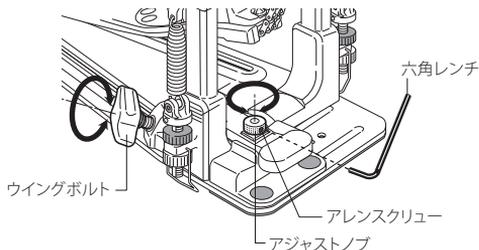


図 14

## トラクションプレート / トラクショングリップの設定

フットボードに埋め込まれたトラクショングリップは個別に取りはずして、お好みのグリップ位置にセッティングすることが可能です。トラクショングリップの位置を変更する際は、付属の六角レンチ (3mm) または、ドラムキーでフットボード裏のセムスピスをゆるめ、トラクションプレートを外してください (図15)。お好みのトラクショングリップの位置が決まりましたらトラクションプレートをグリップの位置に合わせ、裏のセムスピスをしっかりと締めてください。

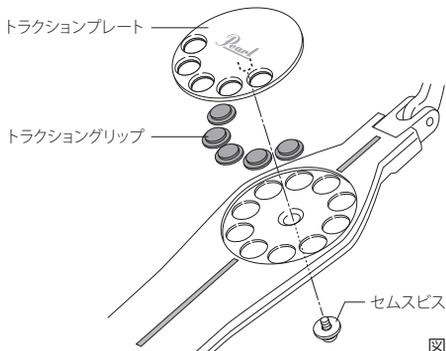
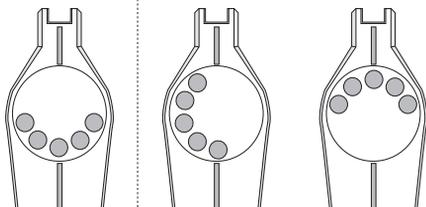


図 15

### ヒント

#### 初期設定

#### トラクショングリップ変更例



より強いグリップ感をお望みの場合は、別売りの P-2000シリーズ用トラクションラバー (NP-238N) も取り付け可能です。

## 滑り止めマジックテープの装着

カーペット面などで演奏をする際の滑り止めとして、同梱のマジックテープを図の位置に貼り付けてください (図16)。貼る面のほこり、油分、水分はよくふきとってください。

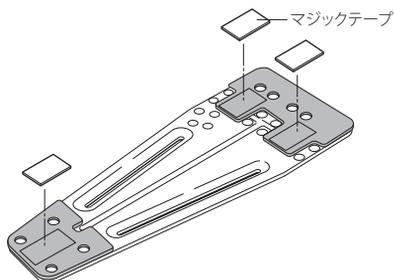


図 16

## NiNJA オイル

P-3000C は高性能の NiNJAベアリングを搭載しており、フットボードに優れたスムーズな動作性を実現しております。この動作性を維持するためには付属の NiNJAオイルを定期的に注油してください (図17)。

また、ヒンジにもスムーズなアクションが得られる特殊ベアリングを搭載しておりますので、こちらにも定期的に注油してください (図18)。

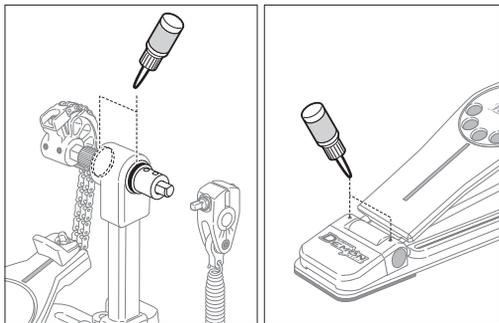


図 17

図 18

### 注意

付属の NiNJAオイル以外は注油しないでください。

## オプション (別売り)

- ・ウッドピーター (B-300W)
- ・トラクションラバー (NP-283N/7)
- ・NiNJA オイル (OL-300)

### ▲ 注意

- ◆ ご使用の際は、すべてのネジ類がしっかりとしまっている事をご確認ください。ネジ類がゆるんだ状態でそのまま使用されますと、製品の破損および、思わぬ事故の原因となります。

**Pearl**

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1  
電話：047-484-9111 (代表)

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1  
電話：047-450-1090 (テクニカルサポート)

<https://www.pearldrums.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

Printed in China

Jan 2021